



公益財団法人 名古屋産業科学研究所  
**第47回産業科学フォーラム**

日 時 : 2025年1月17日(金) 14時~15時20分

場 所 : 名古屋大学 VBL 棟 3階ベンチャーホールおよびオンライン方式で開催

参加費 : 無料

趣 旨 : カーボンニュートラル時代の建築の省エネルギー、省 CO2 に向けた日本、欧州の動向を紹介し、近年普及が進められている ZEB とは何か、その概念、デザイン手法と実例、そしてベネフィットについて紹介する。

### 講演プログラム

挨拶 (14:00~14:05) 主催者

講演 (14:05~15:15) 奥宮正哉 上席研究員 (名古屋大学名誉教授)

<http://www.nisri.jp/dor/researchers/okumiya.html>

講演タイトルおよび要旨

「ZEB (Zero Energy/Emission Building) のデザイン手法とベネフィット」

2020年10月の菅総理の所信表明演説において「我が国は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする」ことを宣言し、「省エネルギーを徹底し、再生可能エネルギーを最大限導入する」としています。

EU 主要 15 カ国や米国、そして日本では民生用エネルギー消費 (家庭用、業務用のエネルギー消費) が 30% から 40% を占めており、この分野のエネルギー消費量を適正化することは喫緊の課題であり、EU では「Energy Performance of Building Directive (EPBD)」が 2010 年に発効され、日本では 2015 年に「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律」が公布されました。そして近年ではカーボンニュートラル時代の建築を目指して net Zero Energy Building (ZEB) の普及が進められており、また Zero Emission Building の議論も進められています。

そこで、本講演では建築の省エネルギー、省 CO2 に向けた日本、欧州の動向を紹介し、ZEB とは何か、その概念、デザイン手法と実例、建築の ZEB 化によってもたらされる種々のベネフィットについてお話をします。

キーワード :

建築物省エネルギー法、EPBD (Energy Performance of Buildings Directive)、ZEB、デザイン手法、ベネフィット

**場所が ES 館から VBL 棟に変更されていますので、ご注意ください。**

一般の方の聴講を歓迎いたします。参加を希望される方は下記 URL から WEB 申込みができます。(WEB 案内の申込みボタンからでもできます)

[https://www.nisri.jp/formmail\\_dor.html?id=7](https://www.nisri.jp/formmail_dor.html?id=7)

WEB 申込みの場合は、「お問い合わせ内容」に「会場参加希望又はオンライン参加希望」と記入してください。また「必須項目」の記入もお願いします。

オンライン方式で聴講希望の方には後日研究部から招待 URL などをお送りします。

ハイブリッドの開催となりますが、できるだけ会場にお越しいただき講師や参加者と交流・意見交換などしていただけると幸いです。

お問い合わせ先/（公財）名古屋産業科学研究所・研究部

E-mail: dor☆nisri.jp（☆を@に替えてください）